

KAWAKAMI MUNAKATA SASAJIMA ASAKA



知恵の環館
芳賀町総合情報館

栃木県ゆかりの木版画家

川上澄生・棟方志功・笹島喜平・浅香公紀



2025年10月11日(土)―11月30日(日)

観覧時間：9:30～17:00 (土日祝日は9:00～17:00)

休館日：月曜日 (月曜が祝日の場合は開館し翌日休館)・10月31日(金)・11月28日(金)

観覧料：無料

場所：芳賀町総合情報館 展示室2

主催：芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

後援：下野新聞社・読売新聞宇都宮支局・とちぎテレビ・エフエム栃木・もおか新聞plus

栃木県ゆかりの木版画家 ～川上澄生・棟方志功・笹島喜平・浅香公紀～

この秋、芳賀町総合情報館では栃木県にゆかりのある木版画家、川上澄生^{すみ お}、棟方志功^{むなかた し こう}、笹島喜平^{あさ か}、浅香公紀^{とも のり}の作品を紹介します。

江戸時代、木版画は分業制の印刷物として発展していました。それが明治末期になると、画家自ら下絵を描き、版を作り、摺りを行う「創作版画」が登場します。その時期に、川上澄生は木版画を始めました。川上の《初夏の風》は、後に国際的に高い評価を得た棟方志功が版画家を目指すきっかけを与えました。益子町に生まれた笹島喜平は、版画を始める際に棟方志功に師事しました。真岡町(現・真岡市)に生まれた浅香公紀は、栃木県立美術館に勤務し絵画修復家として国内外で活躍するかたわら、川上澄生のすすめで40代から木版画の制作を始めました。

作品と共にその背景、版画家たちの繋がり、栃木県内で活発になった版画愛好家の活動などを知り、木版画をさらに身近に感じていただければと思います。



【裏面】
左
川上澄生《南蛮入津 群像図》*
浅香公紀《1979年カレンダー「花邨」挿絵》
中
川上澄生《遊女と洋燈》*
右
棟方志功《天地明炎之顔妃図》*

【表面】 左 上から 棟方志功《松河伯の柵》、川上澄生《英吉利国ろんどん東印度会社之図》*
右 上から 笹島喜平《弁才天B》、浅香公紀《1975年カレンダー「花」挿絵》

*: 丸山悦郎コレクション

全て芳賀町総合情報館蔵

【関連事業】

ワークショップ 「来年の干支『馬』を版画で作ろう」
ドライポイントで多色刷りを体験してみましょう！

講師：三浦麻梨乃 先生(銅版画家)
日時：11月23日(日祝) 13:00～15:30
場所：芳賀町総合情報館 多目的室
対象：小学3年生～中学生(小学生は保護者同伴)
定員：15名(要事前申込)
参加費：500円(当日持参ください)
持ち物：ハガキサイズ(13×8cm)のコピー用紙程度
の厚みの紙に「馬」を描いた下絵(花、模様などと一緒に描いても可)

《参考作品》



服装：汚れても良い服装、またはエプロン
申込：先着順。総合情報館へ直接、またはお電話
(028-677-2525)にてお申込みください。

*ご希望の方には下絵用紙をお配りします。事前準備が難しい方、当日
お忘れの方にはこちらで用意した下絵をお使いいただけます。

ギャラリートーク
展示内容について学芸員が
解説いたします。

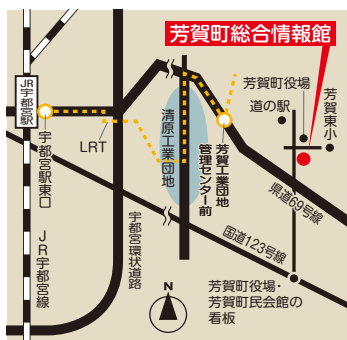
解説：情報館担当学芸員
日時：①10月25日(土)
②11月16日(日)
ともに11:00から(20分程度)

※当日直接展示室2前にお集まりください。お申込みは不要です。
※その他、関連事業についてのお問合せは、総合情報館窓口
または、お電話(028-677-2525)にてお願いします。

【交通案内】

- LRT
・JR宇都宮駅東口から芳賀工業団地管理センター前
下車、JRバスに乗り換え、芳賀町役場前下車すぐ
- 自動車
・北関東自動車道真岡ICから約30分
・JR宇都宮駅東口から約30分

【お願い】お車で越しの際は、芳賀町役場駐車場ま
たは、役場西側の総合情報館駐車場(倉持整
形外科前)をご利用ください。



芳賀町総合情報館

〒321-3307 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南1-1-1
TEL 028-677-2525 FAX 028-677-2886
URL <https://www.town.tochigi-haga.lg.jp>



知恵の環 館
芳賀町総合情報館